

2026 January

関東脳神経外科病院



Times

KANTO NEUROSURGICAL HOSPITAL

Vol. 42

いつでも誰でも
ぶらりと来れる

 関東脳神経外科病院



謹賀新年

Happy New Year

あけましておめでとうございます。

旧年中は、皆さまより温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。

昨年は、新病院の完成と、これまでに例のない大規模な病院移転を無事に終えることができました。

内覧会では多くの皆さまにご参加いただき、スタッフ一同でつくり上げた会に対し、温かいお言葉を数多く頂戴いたしました。改めて厚く御礼申し上げます。

2026年は、年初から大きな挑戦が続く一年となります。まず、当院主催による **The 11th JNC (Joint Neurosurgical Convention) 2026** がハワイ・オアフ島にて開催されます。2年間にわたり準備を重ねてまいりましたが、成功には職員一同の協力が不可欠です。

さらに8月には、新病院のグランドオープンを迎え

ます。地域の皆さまに信頼いただける高度脳神経外科医療の提供に加え、「新しい病院のかたち」を創り上げる一年にしていきたいと思います。

また、10月には **第24回日本臨床医療福祉学会** を当院が主催いたします。

多忙な一年ではありますが、職員一同力を合わせ、より良い医療と地域連携の実現に向けて取り組んでまいります。

今年の合言葉は

“Hang in there” — 諦めずに頑張ろう

皆さまにとって幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

医療法人啓清会 関東脳神経外科病院
理事長・院長 清水 暢裕



当院主催の学会

ぜひご参加ください

The 11th Joint Neurosurgical Convention 2026
2026年2月1日～5日（ハワイ オアフ島）

第24回日本臨床医療福祉学会
2026年10月9日～10日（舞浜）



◀ 欧米やハワイ現地の脳外科医らも参加する国際学会。今回は「New horizons after transitions: Unity in Neurosurgery」をテーマに掲げ、群馬大学脳神経外科 大宅宗一教授による共同開催となる。



◀ チーム医療・福祉の重要性を掲げる学会。今回は「医療 DX の変遷と高次脳機能障害の再考」をテーマに東京ディズニーリゾート近くのホテルにて開催。



新スタッフ紹介 New

①職種 ②趣味 ③夢 ④アピールポイント ⑤今後の目標

津久井 隆行

- ①診療看護師
- ②スポーツ観戦
- ③子どもが成人するまで健康でいること
- ④協調性がある
- ⑤脳外科 NP としての知識と技術を早く身に付ける

美野田 亜由美

- ①社会福祉士
- ②散歩
- ③老後に書道教室を開く
- ④人の良いところに注目します
- ⑤多くの方とコミュニケーションをとり、早く仕事を覚えたい

小林 ひかる

- ①看護師
- ②映画鑑賞
- ③たくさん家族旅行に行く
- ④いつでも元気
- ⑤1日でも早く仕事を覚えて、戦力になりたい

沼澤 直生

- ①言語聴覚士
- ②ランニング、テニス、音楽鑑賞
- ③オオトカゲを飼う
- ④身体が丈夫
- ⑤早く一人前の ST になれるようひたむきに努力したい

福田 栞

- ①看護助手
- ②ドライブ
- ③マイホームを買ってゴールデンレトリバーを飼うこと
- ④マイペース
- ⑤業務を早く覚えて病院の力になること

MEDINOVA Lab.（オンライン医療連携）

当院を含め全国にある4つの病院と連携し、定期的にオンラインセミナーを開催しています。チーム名はMEDINOVA Lab.（メディノバラボ）。医療機関ごとの取り組みを発表しあうほか、職種ごと（看護部、リハビリ、事務、地域連携室など）の座談会も別途開催されています。

「他の病院ではどうしてるんだろう？」といった疑問を気楽に聞けたり、日々の業務における悩みを他院のスタッフと共有・相談できる場となっています。そして今後の不安定な医療業界を見据え、お互いに支え合える連携病院をさらに増やしていきたいと考えています。今回は実際の取り組みの様子をご紹介します。

連携病院



オフ会（脳神経センター 大田記念病院 in 広島）

オフ会と称し、普段オンラインでつながっている病院に実際に見学へ行きました。今回は広島県福山市にある社会医療法人・社会福祉法人祥和会 脳神経センター大田記念病院です。

広く配慮の行き届いた施設設計で、複雑な通路には矢印による案内表示が設置されており、利用者への丁寧な配慮が感じられました。また、AI 問診票・画像認識型 RPA による業務自動化など、先進的な取り組みが印象的でした。グループディスカッションでは、DX 化推進の第一歩は“知ること”であり、業務効率化のためには部署間の連携や体験の機会が重要であると学びました。



オンラインセミナー（救急医療を考える）

前回のオンラインセミナーで当院は、近年の救急搬入の推移や病名別の収益状況を分析し、「救急外来の搬入状況と医業利益率」をテーマにて発表を行いました。

「病名別収益シリーズ」として治療内容ごとの収益を提示するとともに、救急外来における1か月分の収益と経費をもとに医業利益率を算出し、実際の数値を可視化しました。

ちなみに1か月の救急外来における医業利益率は26%という結果になりました。

まずは具体的な数値を可視化する重要性が伝わったかと思います。

今回のセミナーを通じて、各病院の職員一人ひとりが経営面への理解を深め、より効率的で質の高い医療提供を互いに目指すきっかけとなることを期待しています。

いつでも誰でも ぶらりと来れる 病院へ

脳ドック

思い立ったその日に受けられる「ぶらり脳ドック」も人気のコース。ゆったりと熱帯魚が泳ぐ落ち着いた空間でお待ちしています。



7階からの大パノラマ



関東脳神経外科病院は 2025 年 11 月 25 日に新病院を開院いたしました。

患者様の快適さやスタッフの働きやすさを追求した設計で、さらに充実した医療環境を整えました。またテナントやカフェ、メディカルフィットネスもあり、いつでも誰でもぶらりと来れる、地域に根差した病院を目指します。

R Baker (アールベイカー)



1階には一般の方でもご利用いただけるカフェ & ベーカリーの R Baker (アールベイカー)。

「心とからだに美味しいパンを」をコンセプトに、自家製酵母とこだわりの小麦粉と米粉で作ったパン、そしてその美味しさを最大限に引き出すハーニーアンドサンズの紅茶を提供。
営業時間：9：00～17：00 (L.O. 16：30)

おしゃれなカフェテリア (職員食堂)



オフィシャルパートナー「埼玉ワイルドナイツ」にちなんだラグビーゴールのデザイン



ナースステーションをフロアの中央に配置することで、どの病室へも最短で向かえる設計となっています。そのためすべての病室が窓際にありきれいな景色が望めます。

さらに各病棟によってコンセプトと色があるのもこだわりです。東西南北にはそれぞれイラストが装飾されています。

4 病棟

人



ラグビー



秩父鉄道



桜



妻沼聖天山

5 病棟

地



東京湾(日の出)



浅間山



富士山



赤城山

6 病棟

天



オリオン座



白鳥座



水瓶座



北斗七星

メディカルフィットネス BEEF UP (ビーフアップ)



【ドライビングシミュレーター】

実際の運転環境を再現し、反応速度・視野・判断力などを安全に評価できます。脳卒中後の自動車運転再開の検討や、高齢者の運転技能チェックにも活用可能となっています。

スタッフが結果をフィードバックし、安心・安全な運転再開のサポートをさせていただきます。



新病院 1 階に隣接された施設で、マシントレーニングなどを行っています。

オプションのご利用で、個別トレーニング、体組成計評価、AI 動作解析、ドライビングシミュレーターによる運転評価や訓練も実施可能。

営業時間：9:00 ～ 19:00(最終受付 17:30)

定休日：第 2・4 水曜、第 1・3・5 日曜日

完全予約制。

キャッシュレス決済のみ対応。

予約フォーム



Instagram



【空圧式トレーニングマシン HUR】

空圧を利用した安全性の高いマシンで、関節や身体への負担を抑えながら筋力強化が可能です。

高齢の方や運動に不安のある方、リハビリ後の体力維持・向上にも適しており、目的に応じた運動を専門スタッフがサポートします。

授乳室も完備



今後、7 階には美容エステなどテナントが入る予定です。

病院の枠を超えて、地域の皆様にとってもっと身近な存在を目指しています。

リハビリ Rehabilitation

昨年より、当院ではさまざまなニーズに対応するため「訪問リハビリテーション」「外来リハビリテーション」「メディカルフィットネス」(5 ページ参照) をスタートしました。病院での治療が終わったあとも、住み慣れたご自宅や地域で安心して生活を続けられるよう、私たちがサポートいたします。「少し動きづらくなった」「家でもリハビリを続けたい」など、お気軽にご相談ください。

訪問リハビリ



サポート内容

- ・身体ストレッチや筋トレ
- ・屋外歩行や交通機関の利用練習
- ・脳トレやコミュニケーションの練習
- ・食べる、飲み込む練習
- ・日常生活や家事の練習
- ・復職に向けた練習 etc

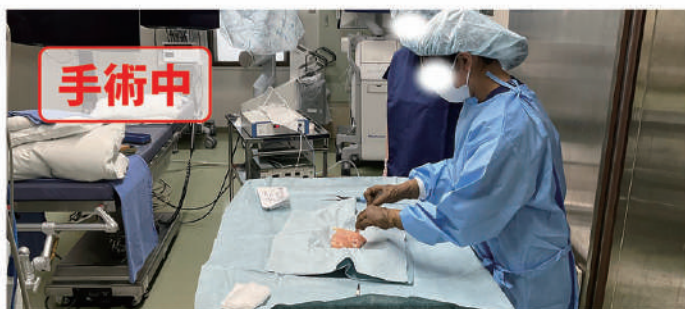
ご自宅を訪問して介護保険でのリハビリを提供します。実際の生活環境に合わせた日常生活動作や家事の練習、屋外歩行や買い物の練習等を行います。また、ご家族様へ安全な介助方法の伝達を行います。

外来リハビリ

病院内のリハビリ室にて、個々の身体機能や生活目標に応じたリハビリプログラムを提供します。

通院による継続的な運動や身体機能の維持・改善をサポートし、健康づくりや再発予防にもつなげます。

職場体験



当院では、地域貢献の一環として、中学生の職場体験学習を受け入れています。

昨年も11月・12月に実施し、模擬手術の体験・見学、血圧測定体験、高齢者疑似体験など、様々なプログラムに参加していただきました。

参加した生徒さんからは、「普段は見ることのできない病院の内側を知ることができた」と大変好評でした。

また病院職員にとっても、日頃あまり接する機会のない中学生の皆さんと交流することで、多くの気づきや刺激を得られる貴重な時間となりました。今後も、地域の未来を担う若い世代に医療の現場を知っていただける機会を継続していきます。

院内研究発表会

当院では、日々の業務を通じて積み重ねた取り組みや成果を共有する場として「院内研究発表会」を実施しています。

今年度も各部署から以下の演題が発表されました。

各部署の院内研究内容

- ・2 病棟 「看護助手業務手順書の作成・指導方法の統一と離職防止を目指して」
- ・3 病棟 「抑制解除後の ADL の変化」
- ・5 病棟 「ピクトグラム表記による ADL 把握の有効性」
- ・外来手術室 「脊椎外来新設後の外来患者及び手術件数について」
- ・地域連携室 「退院支援計画書の改良・見直し今後の課題」
- ・リハビリ 「脳卒中片麻痺患に対して、随意運動介助電気刺激装置を用いた試み」
- ・リハビリ 「肩関節の HAL-SJ 実施患者の傾向と上肢機能変化の調査」
- ・検査科 「各種飲料の摂取が血糖値に及ぼす影響の検討」
- ・放射線科 「AI 解析ソフト導入前後における脳神経外科入院患者の胸部 CT 検査件数の推移」
- ・栄養調理課 「当院でのお弁当販売を1年以上継続してみて」
- ・医事課 「入院説明の動画作成と導入効果について」
- ・総務課 「当院における業務 DX 化の取り組み」

来年度には当院主催の学会が開催される予定です。研究成果を学会でも発表できるよう、発表者それぞれが継続して研究を進め、より良い演題づくりに取り組んでまいります。

学会参加 Conference

当院では研究発表とフィードバックを通じた質の向上、また最新の知見を得るための情報収集を目的に積極的に学会へ参加し、演題発表を行っています。

第 28 回日本臨床脳神経外科学会

2025 年 7 月 19 日～ 20 日（高知県）



本学会では看護部より3演題の発表を行いました。そのうち外来看護師は、急性期脳卒中疑い患者の救急搬送時間の短縮について発表を行いました。救急要請を短時間で判断する方法を提案し、平均約1分短縮できました。今後は看護師でも判断できる体制を模索したいという内容でした。

改めて多職種協働の重要性を再認識できた学会でした。また合間に他部署のスタッフと観光ができ、親睦を深める良い機会となりました。



かつおの
たたき

第 28 回日本臨床医療福祉学会

2025 年 9 月 26 日～ 27 日（秋田県）



本学会では4演題の発表を行いました。

そのうち医事課のテーマは「初診ネット予約システム導入後の滞在時間等の比較」でした。受付後の手続きが削減されたことで、平均滞在時間の短縮につながったという結果が得られました。またシステム利用者は若年層が多いことが分かり、こちらも影響した可能性が考えられます。さらに専門医が急遽不在でも事前に患者さんへ連絡できるメリットが生まれました。

4演題とも発表は堂々に行われ、終了後には温かい拍手をいただきました。なお次回の日本臨床医療福祉学会は当院が主催となります。ぜひ多くの方にご参加いただければと思います。



なまはげのお面
包丁つき

第 37 回救急医療シンポジウム及び第 58 回看護師生涯教育講座

2025 年 9 月に行われた、熊谷市医師会 救急医療シンポジウムに参加してきました。

熊谷市長様の挨拶をはじめ、各医療機関での実績や取り組み、看護学生の発表など多くの発表がありました。同じ熊谷市内での医療機関の取り組みを聞くことで、新たな学びを得て、地域医療の大切さを再確認することができました。

日替わり弁当販売中



最新のメニューは公式 Instagram へ

2023 年 10 月より、お弁当販売を始めて約 2 年が経ちました。

「毎日食べたいお弁当」をコンセプトに、普段不足しがちな野菜をたっぷり取り入れた日替わり献立でご用意しています。

平日のお昼には多くの方にご利用いただいております。「毎回受診のたびに楽しみにしています」「栄養バランスが取れていて良い」と言った嬉しいお声もいただいております。時には季節イベントを取り入れた特別メニューも登場し、飽きのこないラインナップです。皆さまの毎日の健康を、栄養たっぷりのお弁当でサポートします。

販売日	平日（月～金）
販売時間	10:30 ～ 13:30（売り切れ次第終了）
販売場所	当院入口 会計横
価格	600 円（税込）
予約	随時受付中（048-521-3133）

サイバーナイフ稼働終了のお知らせ

サイバーナイフは、腫瘍などに対してピンポイントで放射線を照射し、体への負担を抑えながら治療を行うことができる装置です。当院では 2005 年 2 月より稼働し、これまで多くの患者様の治療に貢献してまいりました。しかしこのたび老朽化もあり 2025 年 11 月末をもちましてサイバーナイフの稼働を終了することとなりました。これまでご利用いただいた皆さまに感謝申し上げます。



編集後記

2025 年 11 月 25 日より新病院にて業務がスタートしました。
新しい環境の中で、より質の高い医療サービスを提供していきたいと思っております。

医療法人啓清会 関東脳神経外科病院
〒360-0804 埼玉県熊谷市代 1120
TEL: 048-521-3133



関東脳神経外科病院は
ジャパンラグビーリーグワン
「埼玉ワイルドナイツ」の
オフィシャルパートナーです



関東脳外専用アプリ

Android



iPhone



企画・編集・制作・発行：関東脳神経外科病院 広報委員会